（政務活動費用）　　（様式１）

出　張　報　告　書

令和　　８年　　１０月　　９日

釧路市議会議長　　畑中　優周　様

会 派 名　　公明党議員団

代表者名　　松橋　尚文　印

次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受　命　者	松橋　尚文、月田　光明
出　張　先	札幌市
期　　間	令和　８年１０月　６日　～　令和　８年　１０月　７日（２日間）
用　　務	大韓民国建立記念レセプション出席
調査（研修）結果等の概要	別紙に記載
備　　考	

注）１　資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書（原本）とともに会派で保管すること。

２　調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

政務活動等報告書

様式1-2

添付資料　活動及び調整内容要旨及び写真

２０２６年１０月６日（火）１８時～２０時
大韓民国建立記念レセプション

大韓民国中札幌総領事館主催の大韓民国建立記念レセプションにお招きいただき、釧路市議会日韓友好促進議員連盟の月田光明会長、松橋尚文副会長の２名で出席をしました。
張　容秀（チャンヨンス）総領事は本年3月に前任の延　賢植氏の後任で総領事に就任されました。この度のレセプションにおいて、以下のようなご挨拶がありました。

１０月３日の開天節（ゲチョンジェル）は韓民族の最初の国である古朝鮮の建国日です。そこを元年とする壇紀では今年で４３５９年に当たる。開天節は韓民族の歴史の始まりを振り返り、古朝鮮の建国理念である「弘益人間（ホンインクインガン）の精神を改めて心に刻む意義深い日である。弘益人間とは広く人間社会に益をもたらすという意味で、互いを尊重し包容しともに繁栄を目指すという精神です。気候変動や技術格差など人類が直面する共通の課題解決につながる道しるべにもなります。今日の催しは韓国と日本の長きにわたるご縁と友情をさらに深める意味を持っています。在日本大韓民国民団北海道地方本部、在日本韓国人連合会の皆さんに感謝を申し上げ、また、韓国の文化と歴史に温かいまなざしを向け、韓日両国の交流と協力にお力添えをいただいている北海道民の皆様に心から感謝申し上げます。昨年北海道を訪れた韓国人は初めて１００万人を超え過去最多となった。本年８月には札幌市と駐札幌総領事館が災害時における観光客支援に係る連携協力に関する協定を締結した。これは互いの市民と観光客の安全をともに守ろうとするもので、成熟した友好関係の表れです。さらに北海道ではこれまで韓国の１２の広域自治体と友好協力関係を結び、様々な分野で交流を深めてきた。今後はグリーン・トランスフォーメーション、デジタル・トランスフォーメーション、次世代半導体など分野においてよい一層協力が広がることが期待されます。昨年、日本と韓国は国交正常化６０周年を迎え、本年は駐札幌大韓民国総領事館の創設６０周年に当たる意義深い年である。今後も皆様とコミュニケーションを密にしながら、韓日両国、韓国と北海道の友好親善と交流協力をさらに発展させるため最善を尽くします。

レセプション開始前の張総領事との懇談では釧路市との友好拡大ためにもぜひ釧路にお越しいただきたいと要請。張総領事もぜひ釧路に行かせていただきたいとの返答であった。
また、会場において中華人民共和国駐札幌総領事の王　根華総領事とも懇談することができ、日中関係についての意見交換を行った。

